



## SCSI ターゲットの検出

この章では、Cisco MDS 9000 ファミリのスイッチが提供する SCSI LUN 検出機能について説明します。内容は次のとおりです。

- [SCSI LUN 検出の概要 \(1 ページ\)](#)
- [SCSI LUN 情報の表示 \(3 ページ\)](#)

### SCSI LUN 検出の概要

SCSI ターゲットにはディスク、テープ、およびその他のストレージデバイスが含まれます。これらのターゲットは、ネーム サーバに論理ユニット番号 (LUN) を登録しません。

ネーム サーバには、次の理由により、LUN 情報が必要となります。

- LUN ストレージデバイス情報を表示して NMS がこの情報にアクセスできるようにするため
- デバイスのキャパシティ、シリアル番号、およびデバイス ID 情報を表示するため。
- ネーム サーバにイニシエータおよびターゲット機能を登録するため。

SCSI LUN 検出機能には、ローカル ドメイン コントローラ ファイバチャネル アドレスが使用されます。この機能はローカル ドメイン コントローラをソース FC ID として使用し、SCSI デバイス上で SCSI INQUIRY、REPORT LUNS、および READ CAPACITY コマンドを実行します。

SCSI LUN 検出機能は、CLI (コマンドライン インターフェイス) または SNMP (簡易ネットワーク管理プロトコル) を通じて、オンデマンドで開始されます。隣接スイッチが Cisco MDS 9000 ファミリーに含まれる場合、この情報は隣接スイッチとも同期されます。

この項では、次のトピックについて取り上げます。

### SCSI LUN 検出の開始について

SCSI LUN 検出はオンデマンドで実行されます。

ネーム サーバ データベース内の Nx ポートのうち、FC4 Type = SCSI\_FCP として登録されたものだけが検出されます。

## SCSI LUN 検出の開始

SCSI LUN 検出を開始するには、次の手順を実行します。

### ステップ 1 switch# **discover scsi-target local os all**

例 :

```
discovery started
```

すべてのオペレーティング システム (OS) のローカル SCSI ターゲットを検出します。オペレーティング システムのオプションは **aix**、**all**、**hpux**、**linux**、**solaris**、または **windows** です。

### ステップ 2 switch# **discover scsi-target remote os aix**

例 :

```
discovery started
```

AIX OS に割り当てられたリモート SCSI ターゲットを検出します。

### ステップ 3 switch# **discover scsi-target vsan 1 fcid 0x9c03d6**

例 :

```
discover scsi-target vsan 1 fcid 0x9c03d6
VSAN:      1 FCID: 0x9c03d6 PWWN: 00:00:00:00:00:00:00:00
PRLI RSP: 0x01 SPARM: 0x0012
SCSI TYPE: 0 NLUNS: 1
Vendor: Company 4 Model: ST318203FC   Rev: 0004
Other: 00:00:02:32:8b:00:50:0a
```

指定された VSAN (1) および FC ID (0x9c03d6) の SCSI ターゲットを検出します。

### ステップ 4 switch# **discover scsi-target custom-list os linux**

例 :

```
discovery started
```

Linux OS に割り当てられたカスタマイズ リストから SCSI ターゲットを検出します。

## カスタマイズ検出の開始について

カスタマイズ検出は、検出を開始するように選択的に設定された VSAN とドメインのペア リストによって行われます。ドメイン ID は 0 ~ 255 の数値 (10 進数)、または 0x0 ~ 0xFF の数値 (16 進数) です。

この検出を開始するには、**custom-list** オプションを使用します。

## カスタマイズ検出の開始

カスタマイズ検出を開始するには、次のいずれかの手順を実行します。

### ステップ 1 switch# **discover custom-list add vsan 1 domain 0X123456**

指定されたエントリをカスタム リストに追加します。

### ステップ 2 switch# **discover custom-list delete vsan 1 domain 0X123456**

指定されたドメイン ID をカスタム リストから削除します。

## SCSI LUN 情報の表示

検出結果を表示するには、**show scsi-target** コマンドと **show fcns database** コマンドを使用します。例 [検出ターゲットの表示 \(3 ページ\)](#) ~ [自動検出されたターゲットの表示 \(5 ページ\)](#) を参照してください。

### 検出ターゲットの表示

```
switch# show scsi-target status
discovery completed
```



(注) このコマンドを完了するには、数分間かかることがあります（特に、ファブリックが大規模である場合や、複数のデバイスの応答速度が遅い場合）。

### FCNS データベースの表示

```
switch# show fcns database
VSAN 1:
-----
FCID          TYPE  PWWN                                (VENDOR)          FC4-TYPE:FEATURE
-----
0xeb0000      N     21:01:00:e0:8b:2a:f6:54 (Qlogic)          scsi-fcp:init
0xeb0201      NL    10:00:00:00:c9:32:8d:76 (Emulex)          scsi-fcp:init
Total number of entries = 2
VSAN 7:
-----
FCID          TYPE  PWWN                                (VENDOR)          FC4-TYPE:FEATURE
-----
0xed0001      NL    21:00:00:04:cf:fb:42:f8 (Seagate)        scsi-fcp:target
Total number of entries = 1
VSAN 2002:
-----
```

```

FCID          TYPE  PWWN                               (VENDOR)          FC4-TYPE:FEATURE
-----
0x9c03d6     N    20:03:00:05:30:00:2a:20 (Cisco)          FICON:CUP
Total number of entries = 1

```

### 検出されたターゲット ディスクの表示

```

switch# show scsi-target disk
-----
VSAN          FCID          PWWN                               VENDOR            MODEL             REV
-----
1             0x9c03d6     21:00:00:20:37:46:78:97          Company 4         ST318203FC        0004
1             0x9c03d9     21:00:00:20:37:5b:cf:b9          Company 4         ST318203FC        0004
1             0x9c03da     21:00:00:20:37:18:6f:90          Company 4         ST318203FC        0004
1             0x9c03dc     21:00:00:20:37:5a:5b:27          Company 4         ST318203FC        0004
1             0x9c03e0     21:00:00:20:37:36:0b:4d          Company 4         ST318203FC        0004
1             0x9c03e1     21:00:00:20:37:39:90:6a          Company 4         ST318203 CLAR18   3844
1             0x9c03e2     21:00:00:20:37:18:d2:45          Company 4         ST318203 CLAR18   3844
1             0x9c03e4     21:00:00:20:37:6b:d7:18          Company 4         ST318203 CLAR18   3844
1             0x9c03e8     21:00:00:20:37:38:a7:c1          Company 4         ST318203FC        0004
1             0x9c03ef     21:00:00:20:37:18:17:d2          Company 4         ST318203FC        0004

```

### すべてのオペレーティング システムで検出された LUN の表示

```

switch# show scsi-target lun os all
ST336607FC from SEAGATE (Rev 0006)
FCID is 0xed0001 in VSAN 7, PWWN is 21:00:00:04:cf:fb:42:f8
-----
OS  LUN      Capacity Status  Serial Number  Device-Id
    (MB)
-----
WIN 0x0    36704   Online  3JA1B9QA00007338 C:1 A:0 T:3 20:00:00:04:cf:fb:42:f8
AIX 0x0    36704   Online  3JA1B9QA00007338 C:1 A:0 T:3 20:00:00:04:cf:fb:42:f8
SOL 0x0    36704   Online  3JA1B9QA00007338 C:1 A:0 T:3 20:00:00:04:cf:fb:42:f8
LIN 0x0    36704   Online  3JA1B9QA00007338 C:1 A:0 T:3 20:00:00:04:cf:fb:42:f8
HP  0x0     36704   Online  3JA1B9QA00007338 C:1 A:0 T:3 20:00:00:04:cf:fb:42:f8

```

### Solaris OS で検出された LUN の表示

```

switch# show scsi-target lun os solaris
ST336607FC from SEAGATE (Rev 0006)
FCID is 0xed0001 in VSAN 7, PWWN is 21:00:00:04:cf:fb:42:f8
-----
OS  LUN      Capacity Status  Serial Number  Device-Id
    (MB)
-----
SOL 0x0    36704   Online  3JA1B9QA00007338 C:1 A:0 T:3 20:00:00:04:cf:fb:42:f8

```

次のコマンドを実行すると、各 OS (Windows、AIX、Solaris、Linux、または HPUX) に割り当てられたポート WWN が表示されます。

### 各 OS の pWWN の表示

```
switch# show scsi-target pwwn
-----
OS      PWWN
-----
WIN     24:91:00:05:30:00:2a:1e
AIX     24:92:00:05:30:00:2a:1e
SOL     24:93:00:05:30:00:2a:1e
LIN     24:94:00:05:30:00:2a:1e
HP      24:95:00:05:30:00:2a:1e
```

### カスタマイズされた検出ターゲットの表示

```
switch# show scsi-target custom-list
-----
VSAN    DOMAIN
-----
1       56
```

オンラインになった SCSI ターゲットの自動検出を確認するには、**show scsi-target auto-poll** コマンドを使用します。内部 UUID 番号は、シャーシに CSM または IPS モジュールが装着されていることを示します。

### 自動検出されたターゲットの表示

```
switch(config)# show scsi-target auto-poll
name server polling is enabled
auto-polling is disabled, poll_start:0 poll_count:0 poll_type:0
USERS OF AUTO POLLING
-----
```

